

## 職員へのアンケート

## 放課後等デイサービスあごらクラブ評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13	2	0	・スペースの確保は確保されているが、事故などに十分注意し、サービスの提供が安全に行われるよう心掛ける
	2	職員の配置数は適切であるか	13	2	0	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	3	0	・危険のないように改善が必要な際には早急に対応する
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	9	3	・PDCAについて研修が必要
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	10	2	・アンケートにより保護者の方のニーズを把握し、改善を求められる項目については職員間で十分検討し改善する
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0	6	9	・事業所の掲示板での公開は行なっているが、今後、糸島市社会福祉協議会の法人ホームページで広くお知らせする。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	9	0	・年2回の第三者委員会において苦情、事故等の報告を実施し、サービスの改善に努める
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	7	0	・毎月の職員ミーティング等の機会において研修等を行なっていく
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	9	1	・保護者、児童の面接、聴き取りを行い計画に反映させている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	12	2	・全スタッフが共有できるようマニュアルなどを整備する
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	10	0	・職員からの意見を取りこみ、活動の企画実施を行う
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	10	0	・社会学習、外出などを行ない、さまざまな関係者や地域住民の方との関わりを積極的に行う。また季節に合わせた行事などを企画し、情緒豊かな心の育成に努める
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	9	1	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	10	0	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	9	1	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	8	6	・中礼で前日の振り返りも行なう
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	3	0	・支援の検証について職員間での確認の場が足りない
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	1	12	2	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	1	14	0	・ガイドラインについての職員間での確認が必要
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	10	1	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	6	0	・学校、保護者との連絡を密にし、確認を確実に行う。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	12	1	・現在、対象となる利用者はいないが、受入れを行う場合は体制の検討を十分に行う
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	13	0	・今後、施設訪問などを行ない情報共有を行う
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	13	2	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	10	4	・職員のスキルアップのために研修の回数を増やすことが必要
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	10	5	・スポーツレクやフェスティバル等への参加
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	11	3	・自立支援協議会の児童部会、研修会への参加を積極的に行う

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	5	2	・連絡帳や保護者会などを通じ保護者との支援について共通の理解を深める
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	10	4	・保護者会での研修会、グループワークなどを実施する
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	9	1	・利用開始時に行う。また内容の変更等があった場合文書等により確実に行う
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	6	1	・相談のできる環境や雰囲気づくりを行ない、必要な助言支援を行う
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	7	1	・夏休み等の長期のお休み前には必ず保護者会を開催し、意見交換を行う
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	6	1	・苦情受け付け体制を整え、第三者への相談もできることを周知する
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	11	1	・行事予定など保護者の方へ、事業の内容を周知する
	35	個人情報に十分注意しているか	6	9	0	・個人情報に関する書庫や事務所には施錠を徹底し、外部へ漏れることの内容心掛け、ホームページなど写真を掲示する場合も細心の注意を払う
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	7	1	・カードなどのツールを活用し、個々の児童との意思疎通に心掛ける
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	10	4	・社会体験（農作業など）を積極的に行ない、地域との関わりを作る
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	9	1	・全ての職員への周知が不十分なため、職員間でのマニュアルの読み合わせなどを行い周知に努める
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	10	0	・当事業所のある福祉センターでの避難訓練、防火訓練に必ず参加し、日頃からの防災、非常時の対応を意識しておく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	8	0	・虐待防止のマニュアルの読み合わせなどを行ない、虐待防止の意識を高める

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	12	1	・身体拘束については職員間で検討を十分に行ない、児童への危険が伴う等やむを得ない場合にのみ実施し、保護者への説明も文書にて行う
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	13	0	・保護者の方からの聴き取りを十分行ない、必要に応じ医師の指示を受ける
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13	2	0	・第三者委員会においてヒヤリハットの経過や改善方法を報告し、職員間での共有を行う







